

自律学習の誘発を目的とした 複数教員による討論型授業

— 討論の実演による【理解の促進】と
実践による【面白さの発見】を目指して —

中野 謙(大阪国際大学)

Ken Nakano (Osaka International University)

bkcken@hotmail.com

1. 自律学習の捉え方

「自分で自分の学習の理由あるいは目的と内容、方法に関して**選択**を行い、その選択に基づいた**計画**を実行し、結果を**評価**できる能力」

※青木直子「自律学習」日本語教育学会編『新版日本語教育事典』大修館書店、2005年10月、pp. 773-775

【捉え方】

- ・ 単なる「学習習慣」を超える学び

【問題意識】

- ・ 課題をこなす習慣をつけるだけでは不十分
- ・ どうすれば自律学習が促されるのか？

2. 授業実践に至る経緯

1. ディスカッション・プレゼンテーションの問題点

- 苦手な学生に強要しても自律学習にはつながらない
- 意見の対立や人間関係の悪化に対する恐怖心

2. 「意見交換」から「議論」への発展

- 関心を持たせることで意見が出やすい雰囲気を作る
- 批判しない意見交換(BS)に慣れさせる

3. 討論を実演して見せることで興味を持たせる

- 「BS→議論→討論:批判検証」を段階的に経験させる
- アクション映画のように映像で「できる気分」にさせる

3. 授業方法

対象:「日本経済論」

- | | | | | |
|---|----|----|-----|---------------------------|
| ① | 講義 | 講義 | 討論1 | 幸福度を高めるための継続的な経済成長に対する賛否 |
| ② | 講義 | 講義 | 討論2 | アベノミクスによるインフレ政策に対する賛否 |
| ③ | 講義 | 講義 | 討論3 | トランプ政権は日本経済にプラスかマイナスか |
| ④ | 講義 | 講義 | 討論4 | 韓国の大統領が交代しても日韓協力を続けるべきか否か |
| ⑤ | 講義 | 講義 | 討論5 | IR推進法案に伴う国内カジノ解禁に対する賛否 |

4. 自律学習へ向けた段階

1. 討論に触れる

【討論1】教員による討論型講義から考える

2. 到達点を知る

【討論2】教員によるディベートから考える

3. 現状の確認

【討論3】受講者による議論から考える(BS)

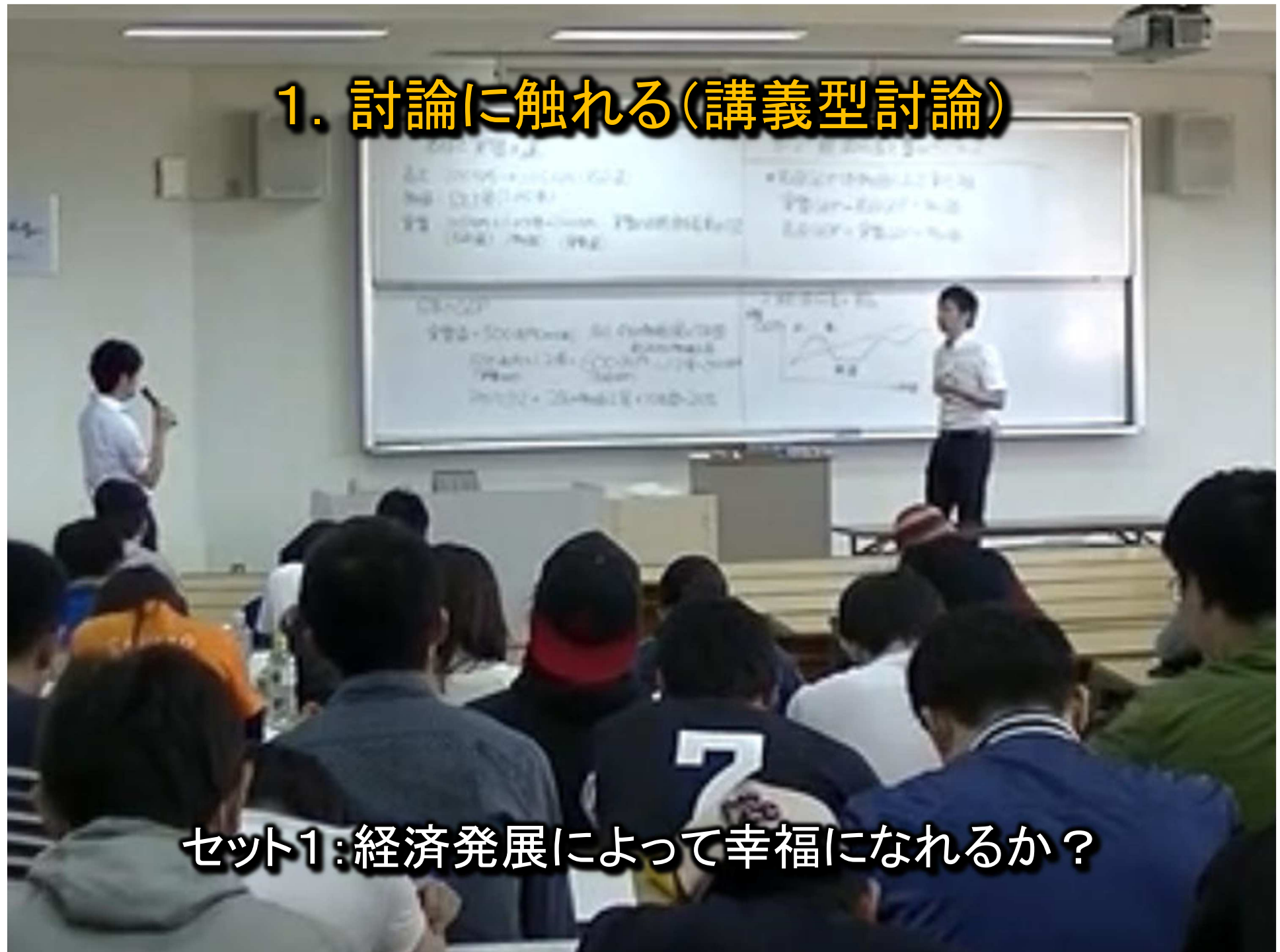
【討論4】受講者による討論から考える

4. 適性の確認

【討論5】グループ討論によって考える

最終目標:「持論を形成しようとする姿勢」(卒業まで)

1. 討論に触れる(講義型討論)



セット1: 経済発展によって幸福になれるか?

討論型講義の感想

肯定的なコメント

- 1) 2人の討論で違う意見が出ていておもしろかった。
- 2) 先生同士が討論し合う授業がなく、新鮮に感じた。
- 3) わかりやすく対談していたので、とても聞きやすかった。
- 4) 難しい討論だったが、グラフなどがあってわかりやすかった。

改善を促すコメント

- 1) いつもと同じ、レジュメの説明に感じた。
- 2) 賛成・反対の立場を示した方がわかりやすい。
- 3) 討論というより、中野先生が一方的に話していた。
- 4) もう少し賛成・反対の意見をわかりやすく説明して欲しい。

2. 到達点を知る(教員によるディベート)

セット2: アベノミクスでデフレ脱却ができるか？

教員ディベートの感想

肯定的なコメント

- 1) 会社に出れば、こういう話は当たり前に出てくると思うので、この経験はかなり大きいと思う。
- 2) 先生の討論を聞く授業はめったになくて、新鮮でした。
- 3) 非常におもしろかった。自分も本を読んで勉強したい。

改善を促すコメント

- 1) 先生2人で難しい話をされていて、何を言っているのかわかりませんでした。
- 2) 先生たちの話し合いになっていて、楽しくなかった。
- 3) わからない言葉が多く、あまり理解できなかった。

3. 現状の確認(受講者の議論)

テーマ: トランプ政権誕生に伴う

日本経済の状況

立場: [プラス] or [マイナス]

結論: ~ だから ~ すべきである。 (X ~ すべきではない) これは9xP

Xナンバー

13UBBX0046

14UBBX0010

14UBBX0069

14UBBX0082

吉田先生

+ 大藤先生(702)

中野

セット3: トランプ政権誕生の影響は?
セット4: 韓国朴政権崩壊の影響は?

討論者の感想

ブレインストーミングの回(討論3)

- 1) 遠慮してしまい、討論になりませんでした。調査不足で意見ができませんでした。準備をして挑みたいです。
- 2) テーマから様々な話ができるので、どう話したらいいか、わからなかった。情報不足で、しっかりできなかった。

討論の回(討論4)

- 1) 討論に参加するとわかっていたので、詳しく調べて理解することができた。
- 2) 質問が多かったので、最中で答えがズレた気がした。留学生の方の認識が聞けて大変参考になった。
- 3) 人それぞれ見方が違うので、討論によって最も良い意志決定ができるようになると思います。

4. 適性の確認(グループ討論)



セット5:カジノで経済発展できるのか？



グループ討論の感想

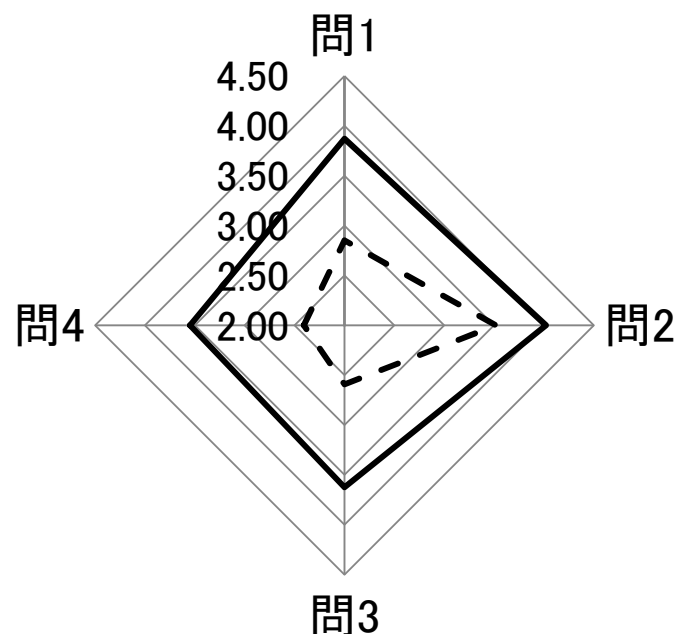
肯定的なコメント

- 1) 討論をグループ化したことで、全員の前よりやりやすかった。
- 2) 事前にまとめたプリントを配付する班があり、すごく良いと思った。
- 3) 持論を持つために事前学習をしたので、理解が深まりました。
- 4) グループワークで意見を出し合い、しっかりまとめて報告することで、さらに理解が深まった。最後にふさわしい授業だった。
- 5) 討論を通じて、普段考えないようなことを考えることができたので、この授業方式はとても良かったです。

改善を促すコメント

- 1) 賛成の班と反対の班が討論できるように組んだら面白いと思う。
- 2) 2人しかおらず、いろいろな意見を聞くことはできなかった。

5. 結果：討論の有無による比較

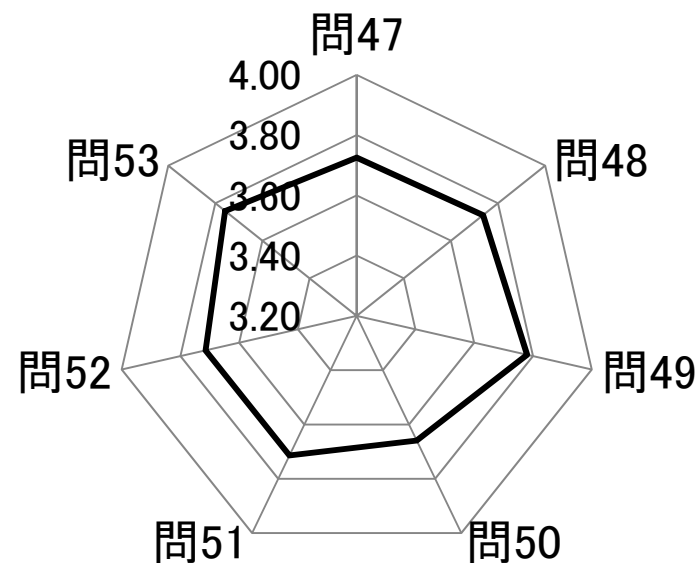


-- キャリア教育Ⅱ — 日本経済論

2015年1月 2017年1月

		キャリア教育Ⅱ	日本経済論
問1	授業に興味が持てましたか？	2.85	3.87
問2	授業内容は就職活動や卒業後の社会生活に役立つと思いますか？	3.52	4.02
問3	教員に親しみが持てましたか？	2.59	3.62
問4	他者に勧めたいと思える授業でしたか？	2.41	3.55

5. 結果：自身の成長に関する評価



		平均
問47	知識や技能が伸びたと思う	3.73
問48	思考力(自分で結論を導く力)が伸びたと思う	3.74
問49	判断力(適切と思う決断をする力)が伸びたと思う	3.78
問50	表現力(相手を説得する力)が伸びたと思う	3.66
問51	主体性(進んで役割を担う姿勢)が伸びたと思う	3.71
問52	多様性(異なる考えを受け入れる姿勢)が伸びたと思う	3.71
問53	協働性(問題解決に協力する姿勢)が伸びたと思う	3.76

※文部科学省が定める「学力の三要素」について測定

6. 今後の課題

1. 自律学習を促した要素の特定
2. 上記と「学力の三要素」の関連・寄与度
3. 寄与度に応じた授業内容の改変

実施内容(授業の工夫)

- 第1セット：講義型討論
- 第2セット：教員討論
- 第3セット：学生ブレインストーミング
- 第4セット：学生討論
- 第5セット：グループ討論